

Elazzio

SEAT COVER



MITSUBISHI
EK SPACE
EK SPACE CUSTOM

NISSAN
DAYZ ROOX

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

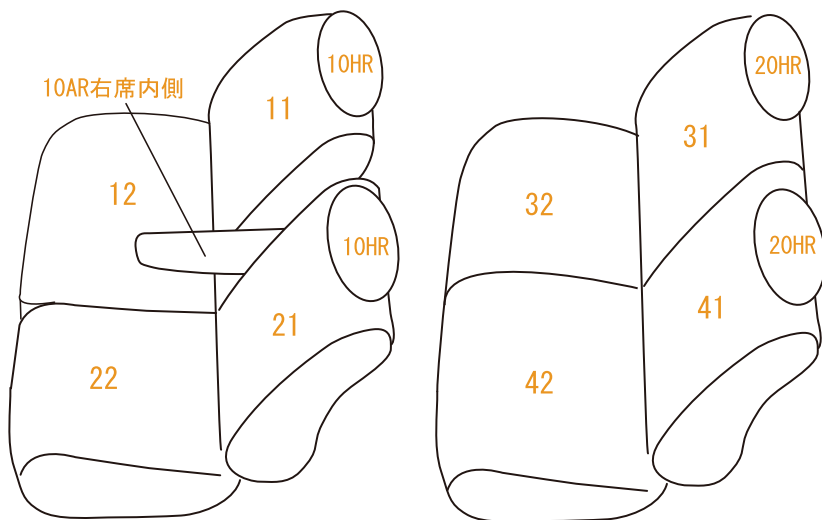
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目運転席座面の装着方法	…> 5P～10P
1 列目助手席座面の装着方法	…> 11P～12P
1 列目背もたれの装着方法	…> 13P～16P
2 列目座面の装着方法	…> 17P～19P
2 列目背もたれの装着方法	…> 20P～21P
ヘッドレストの装着方法	…> 22P～23P
アームレストの装着方法	…> 24P
1 列目運転席座面のプラスチックカバーの外し方	…> 25P～26P
コンビニフックの加工方法	…> 27P
完成図	…> 28P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 29P～30P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

この商品では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法

カバーを装着する前に、シート表皮の一部の固定を外します。こちらはカバーを装着後、元には戻しません。しかし一度外したシート表皮を元通りに固定する為には、シート土台のプラスチックカバーを外す必要があります。その際は26、27ページの【プラスチックカバーの外し方】をご覧ください。



- 1** 始めにシート背面下からシート裏を覆っている、図の生地を外します。外し方は**2番**をご覧ください。
こちらの生地はサイドエアバッグ装備車にしか付いていません。サイドエアバッグ未装備車の場合は、**3番**からご確認ください。



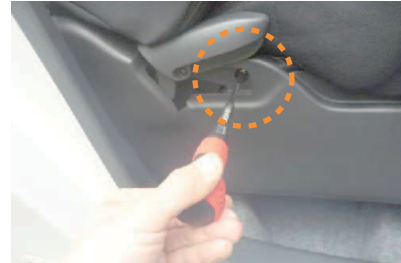
- 2** **1番**の生地は図のようにブラフックで固定されています。ブラフックの片方を矢印の方向へめくるようにして、フック同士の固定を外します。固定が強い場合は横にスライドさせるようにしても外れます。



- 3** カバーを装着する前に、矢印位置のリクライニングレバーの内側にある生地を外します。



- 4** **3番**の生地はプラスチックカバーの内部でピンで固定されています。
※シートカバーの取り付け時にプラスチックカバーは外しません。



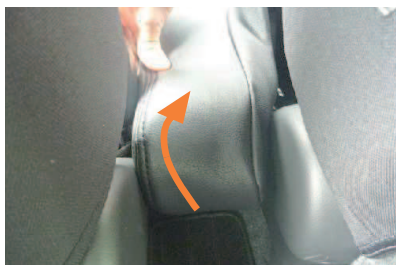
- 5** リクライニングレバーを上上げると内側にネジがあります。ネジをドライバーを使用して外します。ネジは10ページ**33番**で元に戻します



- 6** **3番**の生地を固定しているピンを外します。シート背面から、シート裏の外側面を見ている図です。生地を固定しているピンの裏側が見えます。ピン先を指でつまみ固定している穴から外します。



- 7** ピンの固定が外れたら、更にヘラなどで押し込み、固定している穴から完全に外します。



- 10** シートカバーを装着します。この際シートをシートリフターで一番高い位置に合わせてください。
図はシート内側面の後ろ側です。シート裏に引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



- 8** プラスチックカバーを手前に引いてシートとの隙間を広げながら、生地を軽く振りながら上へ引き上げます。



- 11** 10番で引っ掛けた位置を軸として矢印方向へシート全体にカバーをかぶせます。



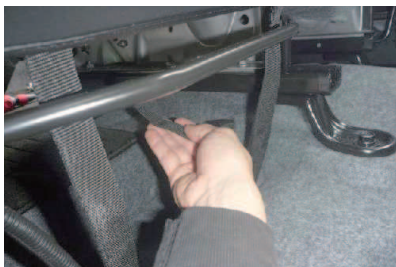
- 9** 生地が外れた図です。図はピンが付いた状態ですが、ピンが生地から外れている場合は、シートの裏へ落ちている場合があります。床に落ちていない場合はプラスチックカバーの中で引っかかっているのので、軽くプラスチックカバーを揺らすと下から出てきます。



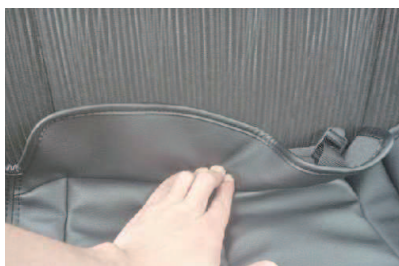
- 12** シートリフターのダイヤルにカバーの加工穴を通します。まず図の様にダイヤルの片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 13** 生地の伸びを利用して、シートリフターのダイヤルを加工穴から慎重に取り出します。



- 16** カバーの前側に付いているベルトをシート裏を通して、シート背面へ回します。ベルトはスライドレバー、シート裏の金属バーの上を通してシート背面へ回します。



- 14** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際、一番上まで上げていたシートを、シートリフターで下げると生地が入れ込みやすくなります。シートを下げた場合は生地を入れ込んだ後、元に戻して下さい。



- 17** シートの背面からベルトを引き出します。



- 15** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。サイドエアバッグ装備車は、黄色い配線がシートの中心辺りから出ています。配線部分に気を付けて生地を引き出して下さい。



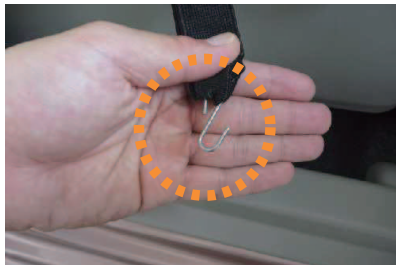
- 18** ベルトは**15番**で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



- 19** ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製系が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意ください。



- 20** シートの背面は図のようになります。



- 22** 入れ込んだゴムをシート裏から引き出して付属のS字フックを図の様に取付けます。※図は分かりやすいようにシートの表側で画像を撮っています。



- 23** S字フックをシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



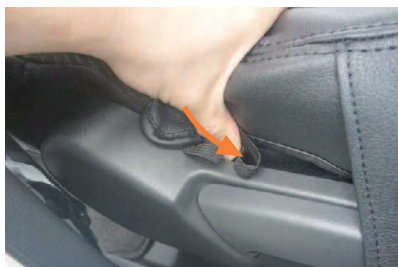
- 21** シートリフターのダイヤルがあるすぐ後ろ側のカバーに、幅の広いゴムが付いています。ゴムをシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 24** シートリフターのダイヤル下の隙間に、生地をシートに巻き込むようにして、ヘラなどを使用して図のように入れ込みます。



- 25** リクライニングレバーの先端付近のカバーに付いているゴムを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込み、S字フックでシート裏に固定します。



- 28** カバー外側面のシートの付け根部分に付いているゴムを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます



- 26** シートベルトバックルが収まる部分のカバーに、幅の広いゴムが付いています。シートとプラスチック部の隙間から、シートの前側に向かって入れ込みます。



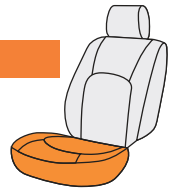
- 29** カバー内側面のシートの付け根部分に付いているゴムを、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 27** こちらもシートの裏から引き出して、S字フックでシート裏に引っ掛けて固定します



- 30** シートの付け根に付いているカバーのゴムは（内外両方）、シート裏から引き出してS字フックでゴム同士を固定します。



- 31** ゴムは合計5か所に付いています。①・⑤は幅の広いゴムが付いていて、23番27番の説明位置に固定、②は細いゴムで25番の説明通りシート裏に固定、③・④は細いゴムで、30番の説明通り、ゴム同士を固定するようになります。



- 34** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



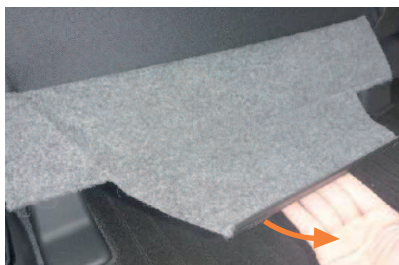
- 32** カバー外側面の生地を、プラスチック部を手前に引いて少し浮かしながら、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 33** 5ページ5番で外したネジを、生地を挟み込みながら元に戻します。

Step 2

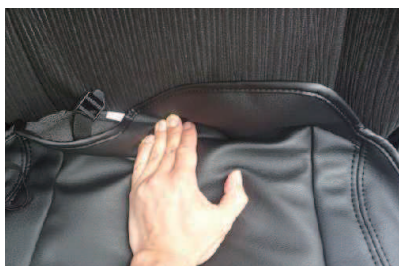
…> 1列目助手席座面の装着方法



- 1** 運転席同様にシート背面下の生地を外します。固定部材が若干異なりますが、生地をめぐり固定を外します。
こちらの生地はサイドエアバッグ装備車にしか付いていません。サイドエアバッグ未装備車の場合は、**2番**からご確認ください。



- 2** シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、シート背面から生地を引き出します。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行って下さい。



- 4** カバー前方のベルトを、スライドレバー、トレイを固定しているレールの上を通してシート背面へ回します。シート背面で3番で入れ込んだ生地が付いているバックルに通して固定します。
※ベルトの固定方法：8ページ**19番**参照



- 5** カバー外側面の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。こちらは隙間が大変狭くなっています。生地の手元から徐々に入れ込んで下さい。



- 6** 外側面は図のようになります。



7 リクライニングレバーの前の隙間にも図の様に生地を入れ込みます。



10 内側面のフックを180度ほど折り返して、シートのフチにはめ込み固定した状態です。表側からはフックが全く見えない状態になります。



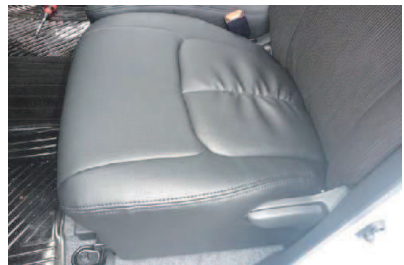
8 シート内側面の下に付いている生地をめくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



11 シートの付け根に付いているゴムは（内外両方）、シート裏へ引き出してS字フックでゴム同士を固定します。



9 カバー内側面に付いている大きなブラフックを生地と一緒に折り返して、シートのフチにはめ込み固定します。図は90度ほど折り返した状態です。



12 カバーのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。

Step 3

…> 1列目背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

助手席シートバックテール装備車の、加工方法は、15ページ**16番**からご覧下さい。
コンビニフックの加工方法は27ページのコンビニフックの加工方法をご覧下さい。



- 1 運転席側はアームレストを外します。始めに図のブラキャップをヘラなどを使用して外します。
※**3番**の図にあるようにアームレストを外すと、中のウレタンのクズが出ます。始めにビニールシートを敷くなどの対策をして下さい。



- 2 ソケットレンチなどを使用して、中のボルトを外します。(ソケット1.4mm)



- 3 ボルトを外すとアームレストの中からウレタンのクズが出てきますが、これはボルト周辺のウレタンのクズですので、出てきても仕様上問題はありません。



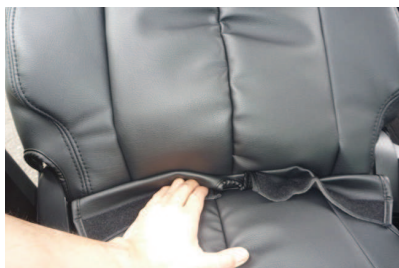
- 4 カバー側面のファスナーを開けた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 5 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 6 生地伸びを利用して台座を取り出します。



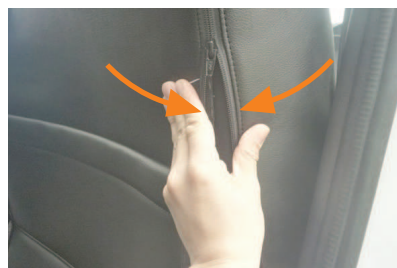
- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
※サイドエアバッグ装備車は、8番のサイドエアバッグの配線に注意して生地を入れ込んで下さい。



- 10 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返して行って下さい。



- 8 シート背面から生地を引き出します。図の黄色い線がサイドエアバッグ装備車の配線です。サイドエアバッグが装備されている車は、図のように配線部分をかわして生地を引き出して下さい。



- 11 カバー側面のファスナーを閉じます。ファスナーは生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



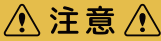
- 9 5ページ1番、(助手席側は11ページ1番)の生地を図のようにめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。
こちらの生地はサイドエアバッグ装備車にしか付いていません。



- 12 ファスナーの端は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。

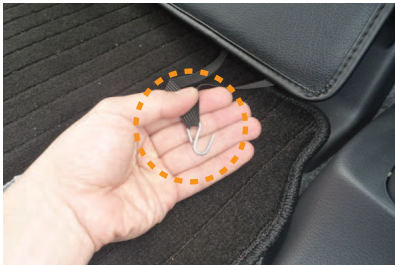


- 13 14ページ7番で入れ込んだ生地と、カバーの背面をマジックテープで固定します。

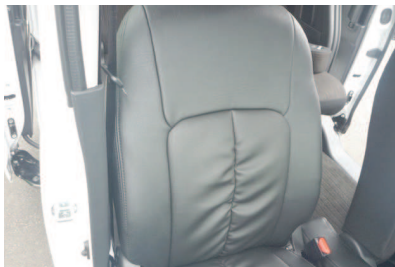


注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。

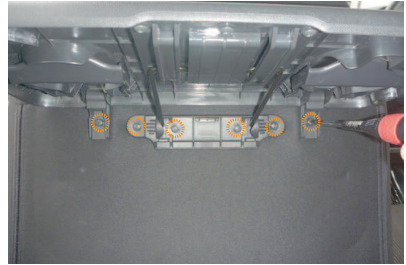


- 14 カバー背面下のゴムに付属S字フックを取付けて、シート裏にの金属部分に引っ掛けて固定します。



- 15 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取付けます。

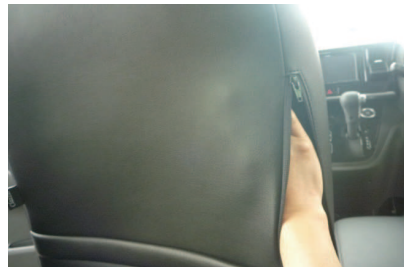
助手席シートバックテーブルの加工方法



- 16 テーブルを起こして、テーブルの裏にあるネジを、ドライバーを使用して6本外します。これでテーブルが外れます。



- 17 背もたれカバーを背面下のゴムの固定を残した状態で、カバーのラインを整えて、これ以上シートをずらさない状態にします。



- 18 背面下のマジックテープは固定したまま、側面のファスナーを開いて、16番のネジ穴の位置を手を差し込み確認します。



- 19 ネジ穴位置の上にくる生地に印しを付けます。印しを付けた生地にネジを通す穴を、先の鋭利なものを使用して、慎重に開けます。穴位置は多少ずれても、**16番**のプラスチック部で隠れるように、小さめに開けて下さい。



- 20 テーブルを元に戻します。テーブルは外した時と同様に、起こした状態の角度でシートに固定して下さい。角度がずれると正確に固定できません。



- 21 側面のファスナーを閉じて、背面下のゴムを固定します。シートバックテーブルの加工完了です。

Step 4

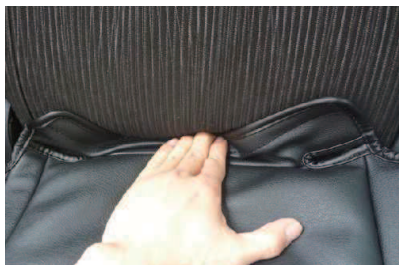
…> 2列目座面の装着方法



- 1** シートの前から後ろへシートのラインを合わせながら、カバーをシート全体にかぶせます。



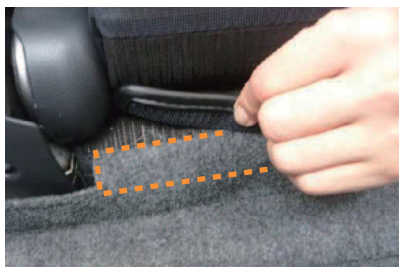
- 4** カバー外側面のフックをシート裏に回します。



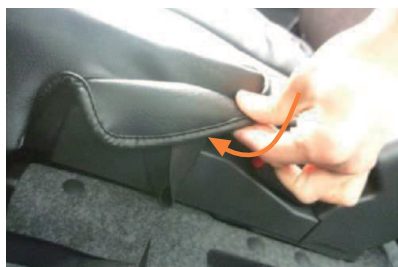
- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** フックはシート表皮を固定している金属バーに、シート表皮の上から引っ掛けて固定します。



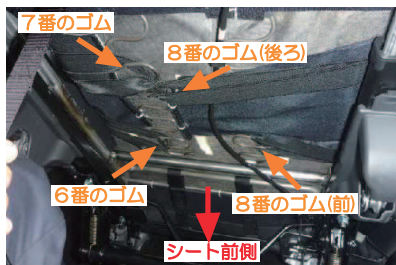
- 3** シート背面から生地を引き出して、シート表皮の縫ぎ目のすぐ後ろ側に、マジックテープで直接貼り付けて固定します。



- 6** 内側面の、シートベルトバックルがある前側です。ゴムの付いた生地を、シートに引っ掛けるようにかぶせます。



- 7 内側面のゴムの付いた生地を、シートとプラスチック部のフチに入れ込みます。



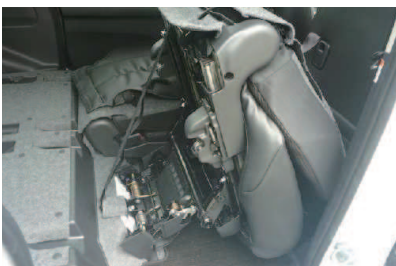
- 10 シート裏でゴムを固定した図です。ここでのゴムはS字フックは使用しません。直接シート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 8 外側面の前後2か所にゴムの付いた生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



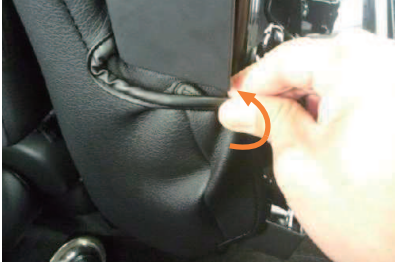
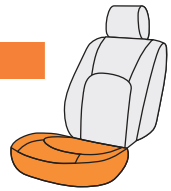
- 11 カバーの前側にマジックテープのベルトがあります。



- 9 シートを跳ね上げます。図の状態ではシートが固定されていないので、怪我をされないように注意して、シート裏で固定をしていきます。



- 12 先がオスのマジックテープベルトをリクライニングレバーの上を通して、シート裏の金属バーに巻き付けて折り返し、ベルトに貼り付けて固定します。



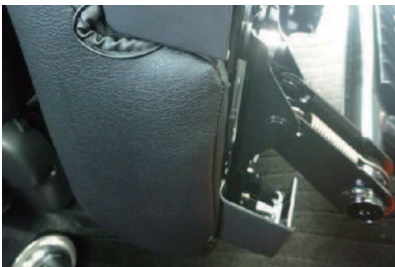
- 13** シート内側面の生地をシートのフチに引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 16** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



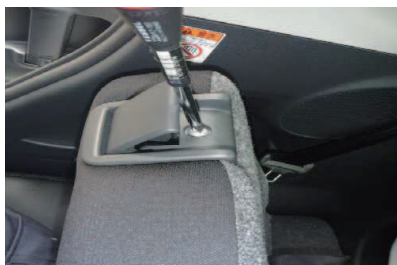
- 14** 生地の手が引っ掛かれば、ヘラなどで押し込んでいきます。



- 15** 図の様に側面の生地が張るまでしっかり入れ込み固定します。

Step 5

…> 2列目背もたれの装着方法



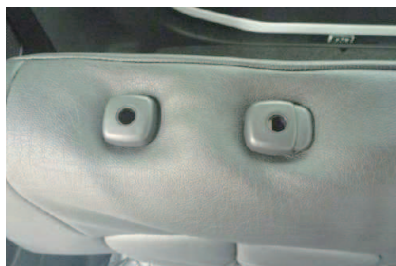
- 1** リクライニングレバーの図のネジを、ドライバを使用して外します。ネジを外すとリクライニングレバーのプラスチック部がシートから浮かせる状態になります。



- 4** カバー側面のファスナーを開けた状態にして、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 2** シートの背面からシート表皮の固定を外します。小手部分を覆っている生地をめくり、フックをつかんで矢印方向へ返すように外します。



- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。



- 3** シート表皮の固定を全て外すと図のようになります。この後、手で掴んでいるシート背面のフックは、21ページ**7番**の固定で使いますが、もう片方のフックはカバーの中に入れ込み、どこにも固定しなくなります。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際、入れ込む生地にフックが付いています。フックで生地を傷付けたりしないようにご注意ください。



7 引き出したフックの付いた生地を、20ページ2番で外したシート背面側のシート表皮のフックに引っ掛けて固定します。フックは固定が容易にできるようにと、矢印部分の配線をかわせるように3か所に分けています。



10 カバー背面下の生地を、直接シートにマジックテープで貼り付けて固定します。



8 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じて、ファスナーの端をカバーの内側へ入れ込みます。



11 20ページ1番で外したリクライニングレバーのプラスチック部のフチに、生地を挟み込み固定しなおします。



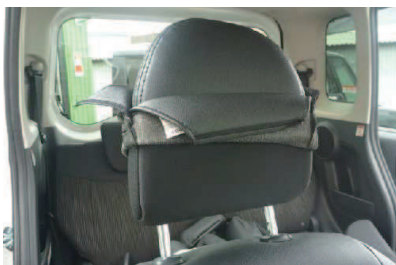
9 シートを跳ね上げる際に使用するシート背面のベルトを、カバーの切込みから取り出します。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 6

…> ヘッドレストの装着方法



- 1** 1列目ヘッドレストです。カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でブラフックで固定します。



- 4** ブラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 5** ブラフックを固定するとヘッドレスト裏は図のようになります。



- 6** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 7** 2列目ヘッドレストです。
図の矢印方向へ、ヘッドレストのラインに
合わせて下から上へかぶせます。



- 10** ヘッドレスト裏の生地を内へ寄せながら、
マジックテープを固定します。



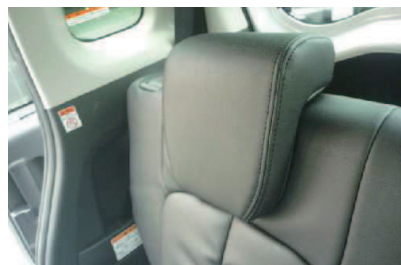
- 8** 図の様にヘッドレストの角にカバーをかぶ
せていく際は、指で角を潰すようにしてか
ぶせていきます。生地に負荷がかかり過ぎ
ると、生地が破れる恐れがありますので、
作業は慎重に行ってください。



- 11** 1列目同様にブラックを固定します。ヘ
ッドレスト裏は図の様になります。



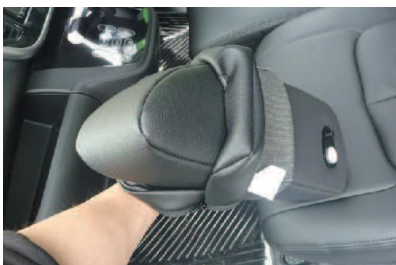
- 9** ヘッドレストのラインからずれないように
カバーを全体にかぶせます。



- 12** カバーのラインを整えて、2列目ヘッド
レストの完成です。

Step 7

…> アームレストの装着方法



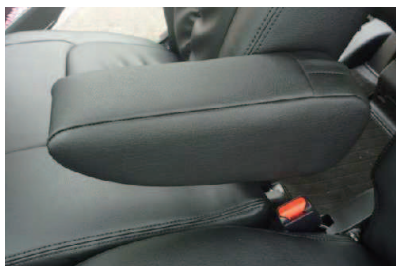
- 1** カバーを半行程裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせます。この際、アームレストの先端まで生地が張る様に、しっかりとかぶせて下さい。



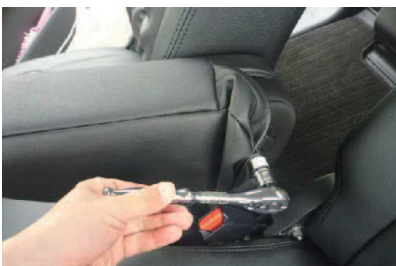
- 4** 外側のカバーも全てかぶせて、生地をしっかりと寄せながらファスナーを閉じます。



- 2** アームレストの内側のみ、カバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



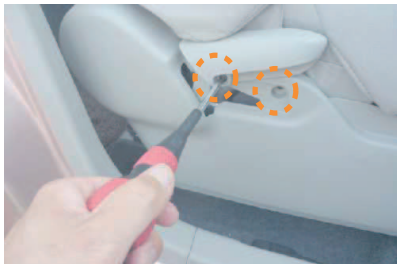
- 3** 外側のカバーは開いた状態で、アームレストをシートに戻します。

【参考】

...> 1列目運転席座面のプラスチックカバーの外し方

プラスチックカバーは、シートカバーを装着する際に外す必要はありません。シートカバーが不要となりシート表皮を元に戻す際等に、プラスチックカバーを外す必要があります。

※図はEKワゴンを使用していますが、形状は同じです。



- 1 始めに図の位置にあるネジを2か所外します。



- 4 シート背面から、シート裏の外側面を見ている図です。図の位置にツメが掛かっています。ツメを指かへらなどで押して外します。



- 2 リクライニングレバーの取っ手は水平にスライドさせると図の様に外れます。



- 5 シート前側のシート裏外側面です。図の位置にフックが掛かっているのを確認して下さい。26ページ8番の作業でこのフックの掛かりを外します。



- 3 シート背面の図です。図の位置にあるネジをドライバーを使用して外します。



- 6 プラスチックカバーは、後ろ側から外します。矢印の方向へプラスチックを少し反らせながら、後ろ側の掛かりを外します。



- 7 プラスチックカバーを前にスライドさせながら外していきます。この際取っ手を外したリクライニングレバー部で、プラスチックのフチに傷を付けないように作業は慎重に行ってください。

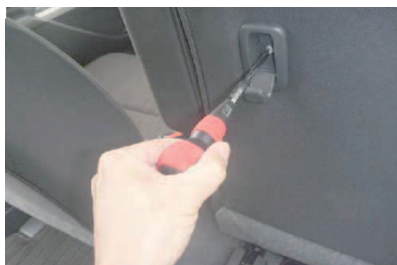


- 8 ツメの位置を意識しながら、プラスチックカバー全体を前にスライドさせます。



- 9 プラスチックカバーが外れました。
※図ではシートリフターのタイヤも外していますが、プラスチックカバーを外す際には関係ありません。

…→ コンビニフックの加工方法



- 1** フックを出してドライバーを使用して中のネジを外します。



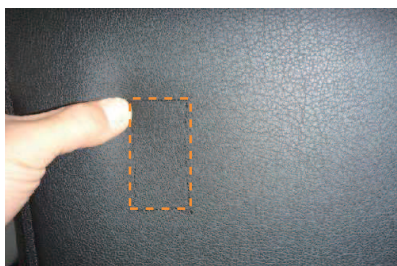
- 4** 印しに沿って生地を切り取ります。この際内側のシート表皮などを傷付けたりしないように、作業は慎重に行ってください。



- 2** コンビニフックを手前にまっすぐ引いて外します。



- 5** コンビニフックを元に戻します。フックを軽く引っ張り、しっかり固定できているか確認します。

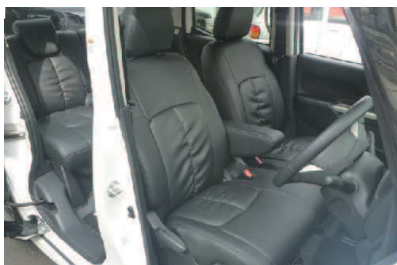


- 3** カバーを確実に装着してもうこれ以上すらしたりすることが無いことを確認します。カバーの上からコンビニフックを固定する位置を確認して、フチに沿って印しを付けます。



- 6** コンビニフックの加工完了です。

…> 完成図



▼1 列目



▼1 列目背面



▼2 列目



▼2 列目背面



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816